



大学院博士前期課程／修士課程
外国人学生入試募集要項
<2023年4月入学用>

1. 募集研究科・専攻・専修募集人員

研究科	専攻（専修）	課程	募集人員
教育学研究科	教育学専攻	博士前期課程	若干名
文学研究科	社会学専攻		
	人文学専攻		
	国際言語教育専攻 日本語教育専修	修士課程	

※標準修業年限：2年間

2. 出願資格

日本国以外の国籍を有し、次の（1）～（3）のいずれかに該当する者

- （1）大学を卒業または大学に相当する学校を卒業した者、または2023年3月卒業見込みの者
- （2）外国において通常の課程による16年の学校教育を卒業（修了）した者（これに準ずる者）及び2023年3月卒業（修了）見込みの者
- （3）その他本学研究科委員会において、大学を卒業した者と同等以上の学力および受験資格があると認められた者。

[注意事項]

※各教員の研究・教育内容等に関わることは、ホームページ「<http://daigakuin.soka.ac.jp/>」から確認することができます。

3. 出願要件

日本語能力試験N1レベルの日本語能力を有していること。

※下記の出願期間に日本語能力試験N1レベルの合格証明書の提出が必須です。

4. 出願期間

2022年9月16日（金）～10月7日（金）※必着

5. 検定料

入学検定料：33,000円（出願期間内に納めてください。）

※以下ホームページより対応クレジットカードにて支払い、出願時に検定料支払確認書類を添付すること。

[日本語] https://payment.soka.ac.jp/graduate1/application_fee.php

<利用可能なカード>



※お支払いの際は、「大学院外国人入試（希望する研究科名）」を選択してください。

STEP 1

以下のリンクより出願書類をダウンロード

https://www.soka.ac.jp/admissions/exam-info/graduate/bunkei/intl_forms

STEP 2

出願書類への記入と必要書類を用意

詳細は、p.4-p.5 をご参照ください。

STEP 3

受験料(33,000 円)の支払い

以下のリンクより、クレジットカードによる支払いが可能です。

https://payment.soka.ac.jp/graduate1/application_fee.php



STEP 4

WEB 出願フォーム(Google Form)の提出

以下のリンクより、出願者基本情報を以下のウェブ出願フォームより提出してください。

*Google アカウントの取得が必要です。出願期間の間のみ提出が可能です。

<https://forms.gle/67GYsGEV5NyDKD3b6>

STEP 5

出願書類をすべて郵送または窓口にて提出

郵送の場合は、出願期間中に本学に到着するよう書留郵便で送って下さい。

窓口提出の場合は、窓口受付日をご確認ください。

- 郵送先住所：〒192-8577 東京都八王子市丹木町 1-236
創価大学 学事部学事第2課大学院係 宛 ([TEL:042-691-9423](tel:042-691-9423))
- 窓口受付時間：午前9時半～午後4時（中央教育棟1階学事部学事第2課大学院係）
※12月下旬～1月上旬の冬季休業期間中は、窓口受付ができませんのでご注意ください。
(休業日程の詳細は電話でお問い合わせ下さい)

6. 出願書類

種類	出願書類及び注意事項
A	<p>入学願書（本学所定の用紙・Excel）</p> <p>* 枠内の全てに記入する。ただし※欄には記入しないこと。</p> <p>* 顔写真(3 cm×4 cm 上半身・無帽・無背景・3ヶ月以内に撮影したものを)1枚貼付する。</p> <p>* 学歴欄には、在籍した全ての学校名・所在地・転出年月・転入年月等記入すること。所定の欄に書ききれない場合は、詳しい学歴を記入した用紙を添付すること。</p>
B	<p>顔写真のデータ</p> <p>* 最近3ヶ月以内に撮影した顔写真で、3 cm×4 cm 上半身・無帽・無背景のもの。カラー可。</p> <p>* 入学願書 A 票に貼付するものと同一の写真データを WEB 出願フォームよりアップロードすること。</p>
C-1	<p>出身大学の成績証明書</p> <p>* 全学年にわたるもの。</p>
C-2	<p>出身大学院の成績証明書（該当者のみ）</p> <p>* 大学卒業後、大学院へ進学した者は、全学年分の成績証明書も提出すること。</p>
C-3	<p>出身大学の卒業証明書、または卒業見込証明書</p> <p>* 卒業見込証明書を提出した者は、卒業後すみやかに卒業証明書を提出すること。（発行されない場合は卒業証書を提出すること）</p>
C-4	<p>出身大学院の修了証明書、修了見込証明書、または在学証明書（該当者のみ）</p> <p>* 上記証明書を提出できない場合は、修了証書を提出すること。</p>
C-5	<p>学位記</p> <p>* 学位記を取得したことを証明するもの。卒業証明書に明記されている場合は、改めて提出する必要はない。また、学士号取得を証明するものがない場合は、出身大学の学長等による大学院への進学資格を証明する書類を提出すること。</p>
C-6	<p>推薦書(2種類)（本学所定の用紙・PDF/Word）</p> <p>* 1通は最終学校の学長、学部長または指導教授が作成したもの。日本語学校の教員のものは不可。もう1通の推薦者は特に制限しない。</p>
C-7	<p>日本語能力試験合格証明書</p> <p>日本語能力試験 N1 レベルの合格証明書を提出すること。</p>
D	<p>本学における研究計画書（本学所定の用紙・PDF/Word）</p> <p>* 日本語 2000 字程度</p>
E	<p>「卒業論文」あるいは「卒業論文に準じる論文」（該当の専攻のみ提出必須）</p> <p>* 社会学専攻、教育学専攻、人文学専攻の出願者は提出が必須です。</p> <p>* 国際言語教育専攻の出願者は提出の必要無し。</p>

F	<p>「卒業論文の要旨」あるいは「卒業論文に準じる論文の要旨」（該当の専攻のみ提出必須）</p> <p>* 社会学専攻、教育学専攻、人文学専攻の出願者は、日本語 2000 字程度または英語 700 語程度の要旨の提出が必須です。</p> <p>* 国際言語教育専攻の出願者は、卒業論文を書いている場合に限り日本語 2000 字または英語 700 語程度の要旨の提出が必須です。</p>
G	<p><u>経費支弁書(G-1)および銀行残高証明書(G-2)</u>（本学所定の用紙 Word）</p> <p>大学院在学中における学費、生活費について、支弁の裏付けになる書類（銀行残高証明書等）を所定の用紙に添付し、提出すること。</p> <p>※詳細は「経費支弁について」の欄を参照のこと。</p>
H	<p><u>学費減免申請書(H-1)および家計収入証明書類(H-2)</u>（本学所定の用紙 Word）</p> <p>本学では、大学院に在籍する外国人学生に対し、学費（入学金および在籍料を除く。）を全額免除する制度がある。学費の減免を希望する者は、必ず申請すること。</p> <p>申請には、直近（※1）1 年間の家計支持者の収入を公的機関が証明する書類（課税に関する証明書等）を添付し、所定の「学費減免申請書」を提出すること。</p> <p>※詳細は「学費減免について」の欄を参照のこと。</p>
I	<p><u>検定料支払確認書類</u></p> <p>検定料を本学ホームページからクレジットカード支払い、支払い完了の際に表示された画面、もしくは確認メールの文面をプリントアウトしたものを提出すること。</p>

7. 出願上の注意事項

- (1) 全ての書類を日本語で作成すること。
- (2) 提出された各種証明書等が、日本語または英語以外の言語で記載されている場合は、必ず日本語または英語の翻訳を添付すること。
- (3) 受理された出願書類の記載事項についての変更は認めません。
- (4) 出願できる専攻は1専攻のみ。併願は認めません。
- (5) 一度受理した出願書類及び検定料は、理由のいかんに関わらず一切返還しません。
- (6) 提出書類に虚偽の記載があった場合は、合格及び入学許可を取り消すことがあります。
- (7) 出願書類等に不備があるもの、及び出願期間を過ぎて提出されたものは、選考の対象とはしません。
- (8) B を除く全ての書類の原本は、郵送または窓口で提出される必要があります。WEB 出願フォームの提出だけでは、出願は完了しませんのでご注意ください。
- (9) 滞在地域によっては、WEB 出願フォーム（Google フォーム）へアクセスできない場合があります。該当する方は事務局（gsoffice@soka.ac.jp）へ事前にご連絡ください。
- (10) 出願書類が受け付けられると、後日登録されたメールアドレス宛に受験票が PDF 形式で送付されます。受験当日に各自印刷をしてお持ちください。
- (11) 大学院入試係より郵送書類の到着連絡は行いません。各自、追跡可能郵便（簡易書留等）をご利用いただき、各郵便局等に到着有無を直接ご確認ください。

※経費支弁について

経費支弁書については、所定の用紙（G-1）に経費支弁者が署名し、以下の要領により経費支弁の裏付けとなる書類（G-2）を添付して下さい。

- ① 本人が経費を支弁する場合
 - ・本人名義の預金残高証明書（日本円で150万円以上証明できるもの）
- ② 本人の親族が本国から送金して支弁する場合
 - ・送金者名義の預金残高証明書（日本円で150万円以上証明できるもの）
 - ・在職証明書
 - ・年収証明書
 - ・本人との関係を証明する文書（戸籍謄本、住民票、親族公証書等）
- ③ 奨学金で支弁する場合
 - ・奨学金給付額、給付期間、給付機関が明記された奨学金給付証明書（支給額の合計が年間で150万円程度になるもの）
- ④ 日本在住者が経費を支弁する場合
 - ・総所得金額の記載のある課税証明書（確定申告控えの写し、源泉徴収票等）
 - ・在職証明書（自営業の場合は登記簿謄本の写しまたは営業許可証等）
 - ・住民票
 - ・知人、友人の場合、本人との関係がわかる資料（一緒に写っている写真など）

※学費減免（「奨学金制度」参照）を同時に申請する場合、その審査と平行し、経費支弁能力を審査いたします。その場合、預金残高証明書等で証明する金額は、150万円に満たない金額（*注1）でも提出を可とします。

（*注1）毎月の居住費等を支出できる最低限の金額として、「80万円以上」の預金残高証明の提出が望ましい。

※学費減免について

本学では、大学院に在籍する外国人学生に対し、学費（入学金および在籍料を除く。）を全額免除する制度がある。学費の減免を希望する者は、必ず申請すること。申請には、直近（※1）1年間の家計支持者の収入を公的機関が証明する書類（課税に関する証明書等）（H-2）を添付し、所定の「学費減免申請書」（H-1）を提出すること。

※1「直近」とは2021年1月から12月までを指す。

※家計支持者とは、原則として父母の双方を指す。父母以外の者が代わって家計を支えている場合は、主に家計を支えている者を指す。

※申請者本人が経費支弁者となる場合は、申請者本人の直近の収入証明を提出すること。また、申請者に配偶者がいる場合は、配偶者の年収証明も提出すること。

- 選考の結果は、合格発表の後、決定者にのみ通知する。
- 入学後は、毎年学費減免の継続審査を行う。その際、成績等の状況より、学費減免が継続できない場合がある。
- 学費減免は、最大で標準修業年限（2年間）まで継続することができる。

【提出方法】希望する方は、出願書類同様、郵送及びWEB出願フォームより上記書類をご提出ください。

8. 選考の方法

研究科	専攻 (専修)	選考方法
教育学研究科	教育学専攻	① 書類審査 ② 口述試験
文学研究科	社会学専攻	
	人文学専攻	
	国際言語教育専攻 日本語教育専修	

※口述試験は、日本語で行います。

※日本国内に居住する外国人については、創価大学キャンパス内の教室で口述試験を実施します。

※日本国外に居住する外国人については、ZOOM・Skype等のオンラインビデオ会議ツールを使用して口述試験を実施します。

※新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、居住地を問わず、全員オンラインによる口述試験の実施となる可能性がございます。その場合は、出願後に本人に連絡します。

9. 口述試験日

2022年11月26日(土) 日本時間：午前10時30分～

※日本国外に居住する外国人については、時差を考慮して実施日時を変更する場合があります。出願後に本学で検討し本人に連絡します。

10. 合格発表

2022年12月2日(金) 午前11:00(日本時間)

【インターネットによる合否確認方法について】

■合否確認用ウェブサイト：<https://www.gouhi.com/soka/>

1. 上記ウェブサイトにて、合否結果を確認することができます。確認方法の詳細は以下のURLをご参照ください。

※利用マニュアル：https://www.soka.ac.jp/files/ja/20210108_181720.pdf

2. 合格者には合格通知書と関係書類を送付します。

3. 合否に関する、電話・郵便等での問い合わせには一切応じません。

11. 入学手続

合格者は、各入学手続の所定の期間内に入学手続および入学金・学費等の納入をしてください。詳細については、合格発表の際に文書で通知します。

(1) 入学手続（入学金の納入）

入学金	200,000 円
-----	-----------

(2) 学費等納入手続（授業料等の学費を納入）

授業料等	620,000 円
------	-----------

入学金・学費等納入手続期間：2023年2月22日(水)～2023年3月1日(水)

2022年度学費（参考額）

項 目	一括払い		2回分割払い		納入時期
	入学手続時	入学手続時	入学手続時	後期納入時	
入 学 金	200,000 円	200,000 円			2023年2月22日(水) ～ 2023年3月1日(水)
授 業 料	460,000 円	230,000 円	230,000 円		
在 籍 料	60,000 円	30,000 円	30,000 円		
教 育 充 実 費	100,000 円	50,000 円	50,000 円		
合 計	820,000 円	510,000 円	310,000 円		-

※ 本学学部卒業生、本学別科修了者及び本学通信教育部の卒業生及び本学情報システム先端技術講座修了生の入学金は、100,000円とする。

※申し込み時に学費減免申請書を提出した合格者については、上記期日までに入学金と在籍料（60,000円または30,000円）をお支払いください。

(3) 注意事項

- ①上記の納入期間内に手続を行わない場合は、合格を取り消します。
- ②授業料等は、手続期間内に必ず完納して下さい。納入回数は、1回払（入学手続時に一括納入）又は、2回分割払い（入学手続時・後期納入時に分割納入）が選択できます。
- ③手続後、事情により入学を辞退する場合、入学金を除く授業料等を返還します。ただし、入学式の前日までに届け出のあった場合に限りです。

12. その他

(1) 在留資格認定証明書の申請、ビザの取得について

入学を許可された外国籍の者は原則として在留資格「留学」の取得が必要です。入学許可後に在留資格取得、入国および滞在に関する手続きをすることになります。

●大学による代理申請

「在留資格認定証明書」交付申請は、大学が代理申請を行います。入学手続きの際に「在留資格認定証明書交付のための大学代理申請確認表」(本学所定用紙)を提出してください。提出がない場合は、大学では在留資格認定証明書の申請は致しませんので、ご注意ください。

- 「在留資格認定証明書」についての許可は法務省が行うものであり、不許可となった場合について大学は責任を負うことはできません。
- 代理申請をした場合でも、法務省より必要に応じて証明書等の提出を求められることがあります。

(2) その他奨学制度について

●経済的支援

本学では、学費減免に加え、大学院に在籍する外国人留学生に対し、月額 3 万円の奨学金と各種ティーチング・アシスタント (TA) の雇用を準備しています。詳細については、入学後のガイダンスで説明します。

※原則として他の奨学金との併給は認めない。

願書送付先・お問合わせ先：

〒192-8577 東京都八王子市丹木町 1-236 創価大学学事部学事第 2 課文系大学院係

TEL : 042-691-9423 FAX : 042-691-8232

Email : gsoffice@soka.ac.jp